

学校だより

NO.17

2024（令和6）年9月18日

伊賀市立西柘植小学校

発行責任者 里田雅彦

学校生活（児童・保護者）アンケートから

アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果と今後の取組についてお知らせします。

		児童アンケート	達成率 (%)	保護者アンケート	達成率 (%)	目標 (%)
学力向上	(1)	授業は、よくわかりましたか。	95	授業が分かりやすいと言っていますか。	94	90
	(2)	忘れ物をせず、用意ができましたか。	89	忘れ物をせず、準備ができていますか。	73	
	(3)	勉強はしっかりできましたか。（学年×10分以上）	90	学年×10分以上の家庭学習が身につけていますか。	58	80
	(4)	よく、本を読みましたか。	74	よく、読書をしていますか。	49	80
	(5)	時間を守ってゲームやスマホを使っていますか。	72	時間を守ってゲームやスマホを使っていますか。	52	
人権	(6)	学校へ行くのが楽しいですか。	84	学校に楽しく行けていますか。	90	90
	(7)	困ったことは先生に相談できますか。	80			
				学校は人権を大切にし一人ひとりの違いやよさを認め合うなかまづくりに努めていますか。	99	
	(8)	自分のよいところを、言えますか。	68			85
	(9)	友だちと、なかよくしていますか。	95	友だちと仲良くできていますか。	99	
	(10)	おうちの人と、よく話をしていますか。	95	お子さんと、よく話をしていますか。	93	
キャリア	(11)	自分から進んであいさつをしていますか。	82	お子さんは、家族や地域の方に、進んで挨拶をしていますか。	80	85
	(12)	そうじを時間いっぱいがんばっていますか。	93			
	(13)	係や当番の仕事をがんばっていますか。	99			
	(14)	トイレのスリッパをそろえていますか。	89			
	(15)	自分の夢や目標がありますか。	83			85
				お子さんは、早寝・早起きををし、朝ごはんを食べていますか。	88	
連携				学校は、子どもの様子や学校の様子を、わかりやすく伝えていきますか。	94	90
				学校は、連絡や相談をしたときは、ていねいに対応をしていますか。	98	90
				学校は、保護者の意見を取り入れて、改善に努めていると思いますか。	92	90
	(16)	安全に気をつけて登下校ができましたか。	91	学校は、子どもたちの安全について、十分指導していますか。	93	90

※裏に続きます。

【学力向上について】

「(1) 授業がよくわかる」は、子ども・保護者ともに高い結果を得ています。しかし、「(3) 家庭学習の定着」、「(4) 読書習慣」、「(5) ゲームやスマホの時間を守る」に引き続き課題があり、子どもと保護者のアンケート結果に違いが見られました。学校では朝の学習や授業での読書により、ある程度の読書時間が確保されていますが、こうした活動が家庭学習にまだまだつながっていません。図書委員会による「おすすめの本」や「読書感想文の課題図書」の紹介等、図書室の利用を促し、図書の貸出冊数を増やす取組を行っています。各学級でも「おすすめの本」を紹介し合う等、学校での読書を家庭学習にどうつなげていくか、指導方法をさらに見直すと同時に、家庭との連携をより行い、読書習慣を身につけさせていきたいと思えます。

家庭学習(学年×10分以上)の定着を進めるためには、毎日の授業が「よくわかる」「もっと学びたい」「やってみよう」と思えるものでなければなりません。子どもたちが主体的に学べる授業づくりをタブレットも有効活用し、さらにすすめていきます。高学年で行っている自主学習を低学年にも広げていきます。また、家庭において子どもたち自身がゲームやスマホの時間を守るよう、保護者の皆さんとのより一層の連携を行います。ご協力をお願いします。

【人権教育について】

「(9) 友だちと仲良くできている」は、子ども、保護者ともに高い結果を得ていることから、「人権を大切に、一人ひとりの違いやよさを認め合うなかまづくり」がすすんできたことがうかがえます。しかし、子どものアンケートの「(6) 学校へ行くのが楽しいですか」の項目に課題があります。「わかる授業」の創造をすすめていくとともに、子どもたちが目標をもって取り組み、達成感の得られる活動を行い、「自分のよいところと言える」自尊感情の高い子どもを育てていきます。子どもたちは、係や当番活動に一生懸命取り組み、自分たちの生活をよりよくするためにそれぞれがその役割をよく果たしています。そうしたよさを自覚できるよう、がんばりを認めるとともに、子どもたち一人ひとりが自分のよさをとらえていけるよう取り組みをすすめます。

【キャリア教育について】

(11)の挨拶のポイントは目標値に達しませんでした。子どもたちも「自分から挨拶ができなかった」という思いをもっています。今後、挨拶をする意味を再度学年に応じて考え合い、毎朝の挨拶につなげていく等、取り組みます。ご家庭でも引き続きご協力をお願いします。

ご協力により地域の方々やゲストティーチャーとの出会いや体験学習を行うことができました。2学期も、子どもたちが自分の将来の展望が持てるような、子どもたちのニーズに合った学習を行っていきます。また、異学年交流の活動について、その中でつけられる力を十分検討し、積極的に行っていきます。

【連携について】

高い評価をいただきました。引き続き、子どもや学校の様子がよりわかりやすいように、学校だより、学年通信、ホームページ、授業参観、学級懇談会、家庭訪問等を通じて、学校・学級の様子を迅速にお伝えできるように取り組みをすすめます。「重要なことは確実に全員に伝わるようにしてほしい。」「HPに現時点で分かっているもう少し先の予定まで載せてほしい。」といったご意見をいただきました。十分検討し、より伝わるよう取り組みます。また、「下校時、車が来ても3列で歩いていて端に寄ることがなく、危ない。」というご意見もいただきました。子どもたちが安心、安全に登下校できるよう指導していきます。

今後は、この結果をふまえ、保護者の皆さんからいただいた、ご意見やご要望一つひとつをしっかりと受けとめ、学力向上・人権教育・キャリア教育・連携の改善に努めていきます。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。